

1 だいたい、一きょうめに、学年・学校・組・名まえは三きょうめに書き、文しよは三きょうめの二はんめのマスから書きましよう。
 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごときよをかえましよう。
 3 詩や文は、どのきよも二はんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

() 月 日 曜日

今そして未来

神山小学校

六年

笹川

結月

木々のすき間から太陽の光がカニカニにさ

しこむ夏。当時私は、六才。ヤクスギラ

ド。という所に初めて行った。ヤクスギラ

ンド。は、木々があちこちに生え、川の清ら

かな音色が聞こえてくる。私の一番最初の

印象は、きれいな場所。落ちつく場所

な。心をいやすこと。ができる場所だ。と思

いた。そして、五年後。私は十一才。ヤク

スギランドに行くのは、二回目だ。私は、

ひさしぶりに行く。なので、ウキウキの気持

ちぞい。た。五年前とほぼ変わらな。木々

が。あちこちに生えている所も、川の清らかな

音も同じように聞こえてくる。私は、しば

らく歩いていると、ふと何かに気づいた。五

年前私が、ヤクスギランドに来た時と道が

変わった。いな。あれも、変わった。いな。こ

この二つ目に入る。私が六才の時、おさな

くて、まだ道の広さも分からな。た。今

4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
 5 おはなししたところは、「」の中に入れてきよをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)



なつて分かった。足元が不安定ではぼもせま
 くて、手すりも無い所がたくさんある。私
 けれど、それで自然の良さを身近で見ると、
 できてすぐじく良いいのかも思った。その後、
 観光客とたくさんすれろがった。観光客には
 日本人や外国など大人から子どももまじり
 ろんな人が来ていた。みんな自然が好きなん
 だと思っただ。みんな道の様子やすれちがう
 人を見ながら私は未来のっヤクスギラニド
 は、しっう害をもつ人にも、とも、とも、と多

くの外国人の人にも安全に楽しく自然を周
 てほしいと思っただ。今のっヤクスギラニド
 は一部の人のしか楽しめないのでは、ないか
 思っただ。私の考えでは、っヤクスギラニド
 の中の道をスロップにして、みたたり、スベ
 めをしっかりつける、点字ブロックを道に
 入れる、何か説明を看板に書きたい時は、日
 語だけで、はななく教カ国で表示する、っヤ
 キラニドに来た人全員が安全に楽しく自然を
 周るこごとが、できろので、はないか、これ
 が私の

1 だいいくは、一きようめに、学年・学校・組・名まえは二きようめに書き、文しよは三きようめの二はんめのマスから書きましよう。
 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごにきようをかえましよう。
 3 詩や文は、どのきようも三はんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

() 月 日 曜日

4 、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1 だいいくは、一きようめに、学年・学校・組・名まえは一きようめに書き、文しうは三きようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字まげて書きはじめ、だんらくごとくにきようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのきようも二ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

(月 日 曜日)

考 え た。 私 は こ ん な か ん た ん に 言 っ て い る が
 こ の こ と を 実 行 す る こ と は と て も 難 し い こ と
 だ と 分 か っ て い る。 し か も、 自 然 を で き る た
 け、 き ず つ け な い よ う に し な け れ ば な ら ない
 の で な お さ ら だ。 で も、 一 部 分 で も、 実 行 さ
 れ な け れ ば 年 々 い や 国、 し ゃ う 害 も こ え て 多
 く の 人 で に ぎ わ う、 ヤ ク ス ギ ラ ニ ド、 し ゃ
 私 の 夢 は、 私 の お じ い ち ゃ ん、 お ば あ ち ゃ ん
 と い っ し ゃ に お い し い 空 気 を 吸 う こ と だ。 お
 じ い ち ゃ ん や お ば あ ち ゃ ん が、 し っ し っ 元 気 に
 な れ る よ う な、 ヤ ク ス ギ ラ ニ ド に し て ほ し
 い。 目 や 体 が 動 か な く て も、 自 然 の 空 気 や 自
 然 の 音 色 で 屋 久 島 の 良 さ が 伝 わ れ ば 良 い な と
 私 は 思 っ た。 十 年 後。 私 は、 ど ん な 光 景 を 目
 に す る の だ ろ う、

- 4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなししたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)

